

令和 4年度予算見積調書

課室名：農産物安全課
 担当名：安全生産・有機担当
 内線：4049 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B22	S-GAP加速化推進事業			一般会計	農林水産業費	農業費	農業経営普及費	安全安心農産物確保対策費	
事業期間	令和 3年度～	根拠法令	なし			針路	02 県民の暮らしの安心確保	SDGsゴール	2
	令和 7年度			分野施策	0204 食の安全・安心の確保	SDGsターゲット	2-4		
1 事業の概要 県民生活におけるリスクを減らし、安全・安心の確保が求められる中、S-GAPの取組の普及拡大を加速化させて、安全安心な農産物を広く県民に供給する。 (1) 安全安心農産物生産基地づくり 4,270千円 (2) S-GAP認知度向上 1,730千円 (3) S-GAP普及推進 3,315千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 安全安心農産物生産基地づくり S-GAP実践農場の集団評価の促進を図るため、研修会やセミナーを開催する。また、S-GAPに取り組む集団に対して、取組に係る費用の補助を行う。 4,270千円 ・集団評価向け研修会の開催 8回 ・農業者向け指導・評価 ・GAPセミナー等開催 1回 ・農業者向けS-GAP実践農場見学ツアー 2回 ・集団の取組支援に係る費用の補助 イ S-GAP認知度向上 流通・加工業者や消費者のS-GAP認知度を向上させるための取組を行う。 1,730千円 ・量販店等でのS-GAPコーナー設置 ・各種イベント等でのPR活動・商談会出展 5回 ・学校給食でのS-GAP食育活動 ウ S-GAP普及推進 S-GAP仕様の改定やS-GAP評価制度運営に必要な指導員や評価員の育成を行う。 3,315千円 ・S-GAP仕様の改定 4仕様 ・S-GAP指導員・評価員の育成 (2) 事業計画 S-GAP集団評価の促進、実需者・消費者のS-GAP認知度向上促進、S-GAP評価制度運営、S-GAP実践農場の評価 【目標】年間約200戸の農場評価を行う。(5年間で累計1,600戸の評価) (3) 事業効果 持続可能な農業が実現し、安全・安心な農産物の流通量が増加する。					
2 事業主体及び負担区分 (国10/10、県10/10) (1)、(3) (県10/10) (2)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.6人=24,700千円									
				財 源 内 訳				一般財源	前年との対比
予算額		国庫支出金							
決定額	9,315	1,380						7,935	△1,965
前年額	11,280	1,973						9,307	